

学年	教科	単元名	児童	場所	指導者
1年	国語科	きいて しらせよう	1年1組17名	1年1組教室	宮腰 唯導

単元マップ

単元で育てたい資質・能力

- ・身近なことを表す語句を増やし、話や文の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすることができる。(知識及び技能)
- ・話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつことができる。(思考力・判断力・表現力等)
- ・相手に伝わるように行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えて話すことができる。(思考力・判断力・表現力等)
- ・紹介するという見通しをもち、進んで友達に質問し、自分が知りたいと思うことを聞き出そうとする。(学びに向かう力・人間性等)

言葉による 見方・考え方

対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に
着目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること

子どもの 深い学びの姿

聞きたいことを明確にしたり、答えを受けて更に聞き方を考えて質問
したりすることで、必要な情報を聞き取ることができる姿

解決
まとめ

相手が答えやすいように質問する仕方が分かるとともに、話す事柄の順序を
考えて話したり、大事なことを落とさずに聞いて感想をもったりする。④

育成する思考力・判断力・表現力 「順序立てて考える力」「自分の思いや考えをもつ」

友達のことを知りたいとき、どのように質問すると、自分の知りたいことが分かるのだろう。①

問題設定

インタビューをしてみて、質問の仕方や質問に対する回答を振り返ることで、自分の知りたいことが得られる質問の仕方を考える。②

習得

発表会で紹介する友達にインタビューをして、得た情報を整理する。③（本時）

活用

身に付けさせる 知識・技能

インタビューの仕方

声の大きさや速さなどに気を付けて質問すること

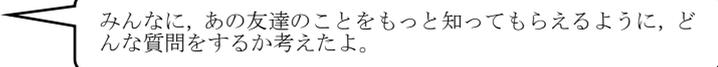
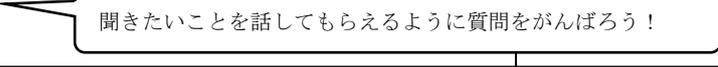
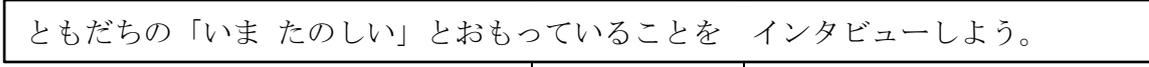
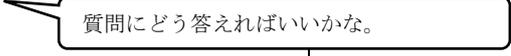
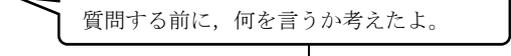
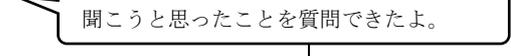
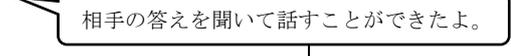
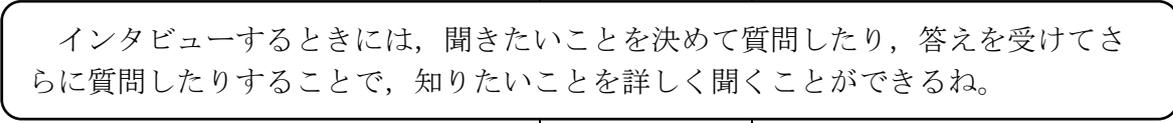
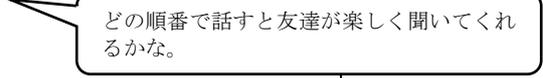
相手の話を落とさないように聞くこと

研究内容2～協働的に問題を解決する子供～

本時の展開【3時間目／4時間扱い】*思考アクティブ化シートB-②【対話重視】

〈本時の目標〉

聞きたいことを明確にしたり，答えを受けてより詳しく聞くための質問をしたりすることで，自分が知りたいことを，友達から聞き取ることができる。（思考力・判断力・表現力等）

	子供の学習活動	子供の思考	<input type="checkbox"/> 教師の働きかけ ◎主な発問 ◆評価（評価方法） ☆思考アクティブ化ポイント
導入 5分	1 前時を想起する   		
展開 37分	2 見通しをもつ ・ニコニコシートを記入する。 3 追究・解決活動を行う ・友達とインタビューし合う。   ・インタビュー活動を振り返る。     4 まとめる  ・友達の紹介の仕方を考える。 		☆今までのインタビューの経験を生かして，インタビューを行う。【思ア⑭応用する】 ◎どんなことに気を付けながらインタビューしたかな。 <input type="checkbox"/> どんなことに気を付けてインタビューをしたのか確認する。 ◆自分が知りたいことを，インタビューして聞き取っている。 （観察・ワークシート）
終末 3分	5 振り返る ・ニコニコシートを記入する。 